

定住自立圏構想研究会資料

人材サイクル構築への挑戦

～飯田市の取組から～

2008年2月14日

飯田市長 牧野光朗



文化経済自立都市

目 次

1. 飯田市における現状と課題認識

飯田市のご紹介 深刻化する地域の人材不足 地域を支える人材の必要性

2. 人材サイクル構築への挑戦(飯田市の取組から)

人材サイクルを実現する統合的アプローチ

帰ってこられる産業づくり(地域経済活性化プログラム)

地育力は将来の地域力

住み続けたいと感じる地域づくり(自治基本条例と地域自治組織)

多様性の保持(統合的アプローチと多様な主体による持続可能性の追求)

3. 定住自立圏への3つの視点

圏域をめぐる視点(三河・遠州地域、中京圏との連携)

地域政策立案への視点(地域マネジメントの重要性、立案する主体)

人材サイクルを構築するダイナミズムの視点

人材をストックし再生・新生するダム(1/8)

結いターンプロジェクト(2/8)

専門家の中長期滞在による支援の必要性(3/8)

飯伊地域地場産業振興センター(4/8)

「昭和の町」再生から「天龍峡百年再生構想」へ(5/8)

地域づくり専門家の長期滞在による支援例(6/8)

人材誘導がもたらした自立構造へのダイナミズム(7/8)

縮小均衡脱却のための人材のダムづくり(8/8)

曙の飯田市街



1. 飯田市における現状と課題認識



文化経済自立都市

1 - 飯田市のご紹介

日本の尾根を両翼に抱える山都

東西の自然・文化・交通が交わり、人と人が交わる場所。

面積	658.76km ²
(うち農地面積)	2,421ha
人口	107,619人
(高齢化率)	26.4%
世帯数	37,464世帯
(うち農家世帯)	5,349世帯
標高(市役所)	499.02m
(農地は350mから1,000m)	
気候	
平均気温	12.7
年間降水量	1,142mm



1 - 深刻化する地域の人材不足 【1 / 2】

1. 県内トップの人口減少数

人口減少の大きい市町村(H12 H17)		
順位	市町村	人
1	飯田市	1,961
2	岡谷市	1,708
3	上田市	1,690

出所:平成17年国勢調査結果速報

2. 進学率の一層の高まりと都市から帰らない学生

- ・高校卒業後、約80%が飯田市を離れ最終的に戻るのは約40%程度

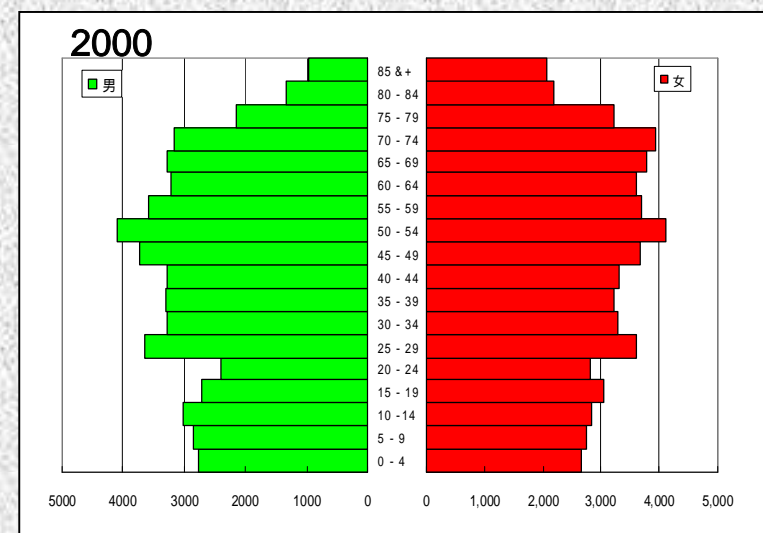
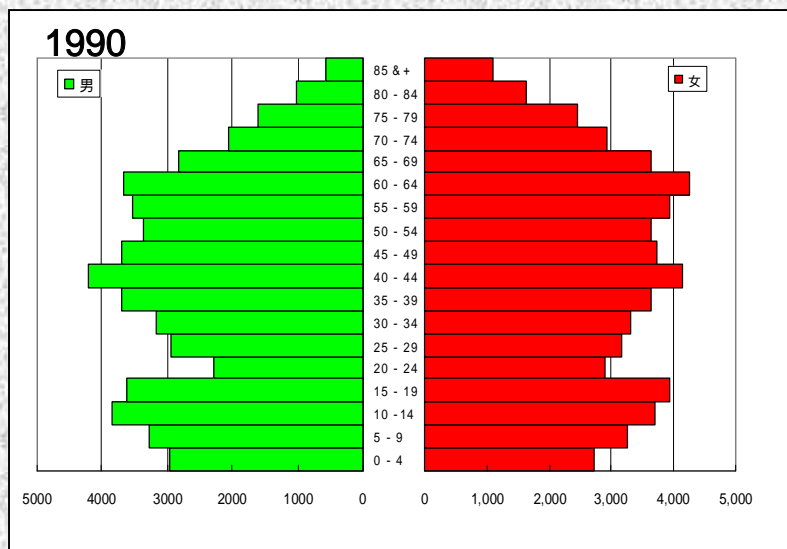
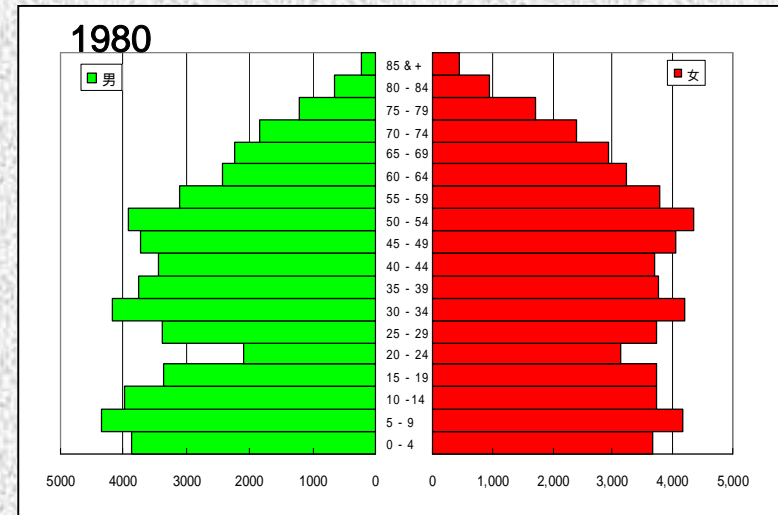
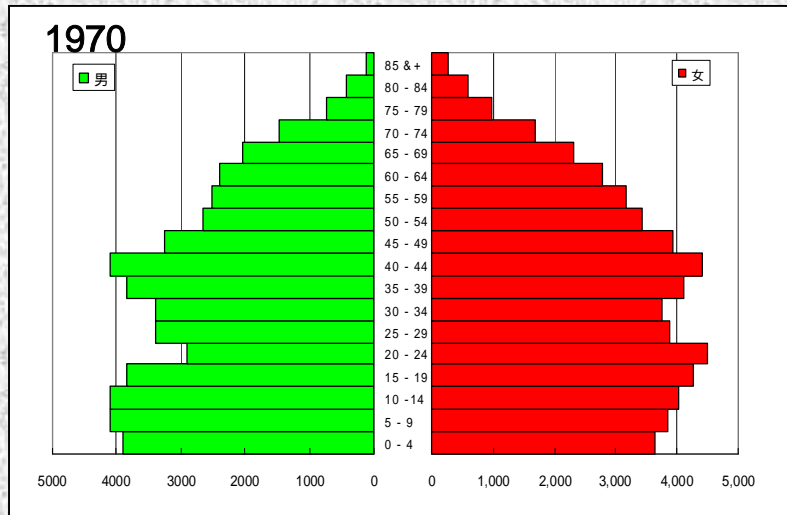
3. 地域企業の人材不足

- ・県内でも高レベルの有効求人倍率

	2005年12月	2006年6月	2006年12月	2007年6月	2007年12月
飯田	1.52	1.18	1.32	1.19	1.31
長野県	1.16	1.20	1.27	1.18	1.10
全国	1.03	1.08	1.08	1.07	0.98

1 - 深刻化する地域の人材不足【2 / 2】

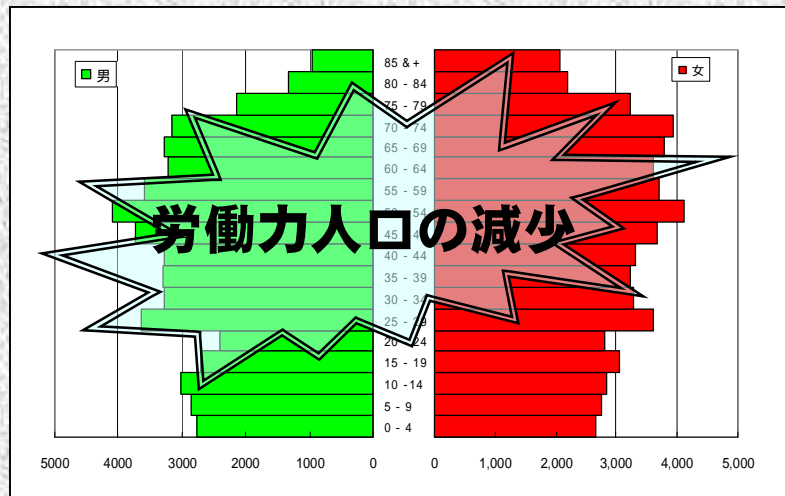
飯田市における人口ピラミッドの推移 (現市域における人口)



1 - 地域を支える人材の必要性

地域の多様性を支える
スペシャリストが必要

技術者・研究者
農業後継者・担い手
医師、看護師ほか





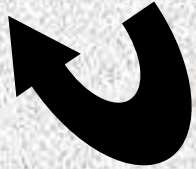
飯田のシンボル「りんご並木」を
手入れする中学生

2. 人材サイクル構築への挑戦

～ 飯田市の取組から～



2 - 人材サイクルを実現する統合的アプローチ



第5次基本構想の
人づくり・地域づくり・産業づくりが進むと

地域自治区の始動・自治基本条例の精神

住み続けたいと感じる
地域づくり

帰ってこられる
産業づくり

帰ってきたいと考える
人づくり

地域経済活性化プログラム

地育力向上連携システム推進計画



持続可能な地域社会

2 - 『地育力』は将来の地域力

～帰ってきたいと考える人づくり～

地育力とは・・・

『飯田の資源を活用して、地域の価値と独自性に自身と誇りを持つ人を育む力』



< 地育力における3つの柱 >

1 . 体験

自然体験・生活体験・交流体験を通じて、「生きる力」や「社会力」を高める

2 . キャリア教育

キャリア(職業体験)教育を通じて自らの生き方を考え、将来の夢を実現するための力をつける

3 . 人材育成ネットワーク

人材を育む地域の力を高めるための人材育成ネットワークをつくる

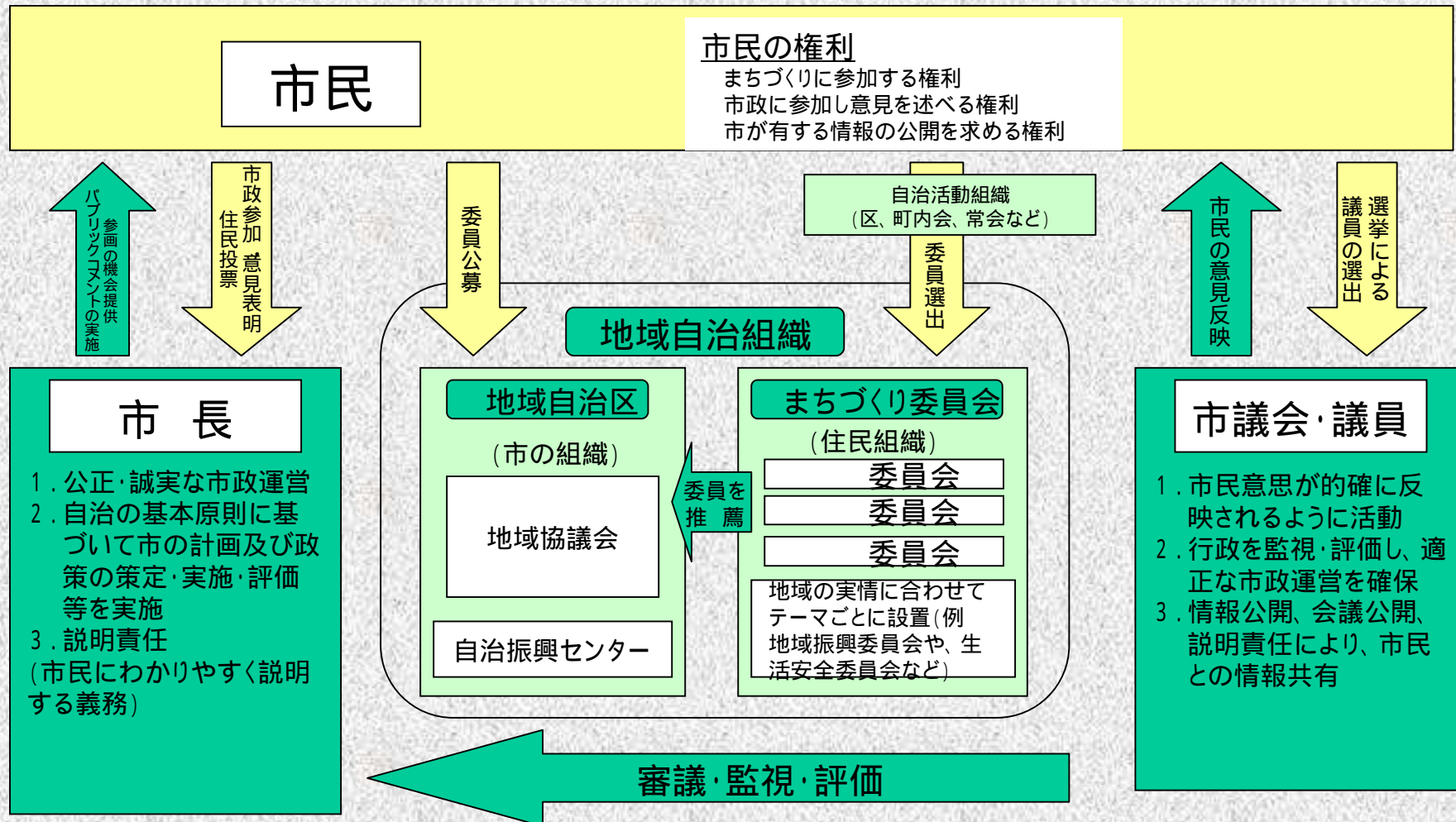
2 - 住み続けたいと感じる地域づくり 【1 / 2】

自治基本条例と地域自治組織

～平成19年4月 ムトスの精神を次の時代に～

自治の基本原則

市民主体 情報共有 参加協働



2 - 自治基本条例と地域自治組織 【2 / 2】

平成19年度からスタートした新しい市政の枠組み

- 自治基本条例
 - 全国でも希な議会を中心とした自治基本条例策定
- 第5次基本構想・基本計画
 - 「多様な主体」の目標数値設定
 - 将来都市像：「**住み続けたいまち 住んでみたいまち 飯田**
人も自然も輝く 文化経済自立都市」
- 行財政改革大綱・集中プラン
 - 市民と共に進める行政経営
- 土地利用計画
 - 市民参加による計画策定、住民協定による景観形成
- 地域自治組織
 - 旧市内18地区の自治会を中心にそれぞれ新組織を立ち上げ

共通するキーワードは「多様な主体(市民参画)」¹³

2 - 多様性の保持 ~ 統合的アプローチと多様な主体による持続可能性の追求 ~





～ つながって。～
世界人形劇フェスティバル
いいだ人形劇フェスタ2008

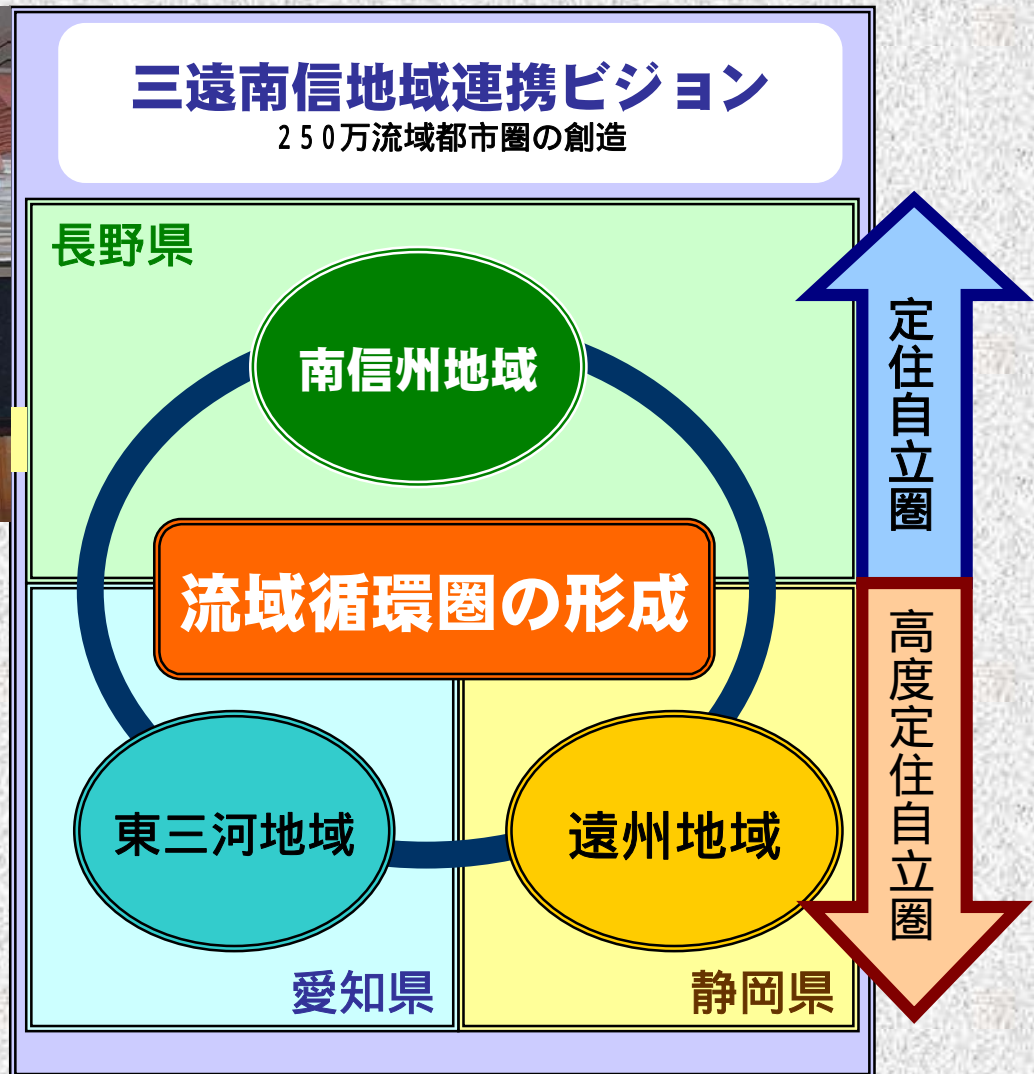
3. 定住自立圏への3つの視点



文化経済自立都市

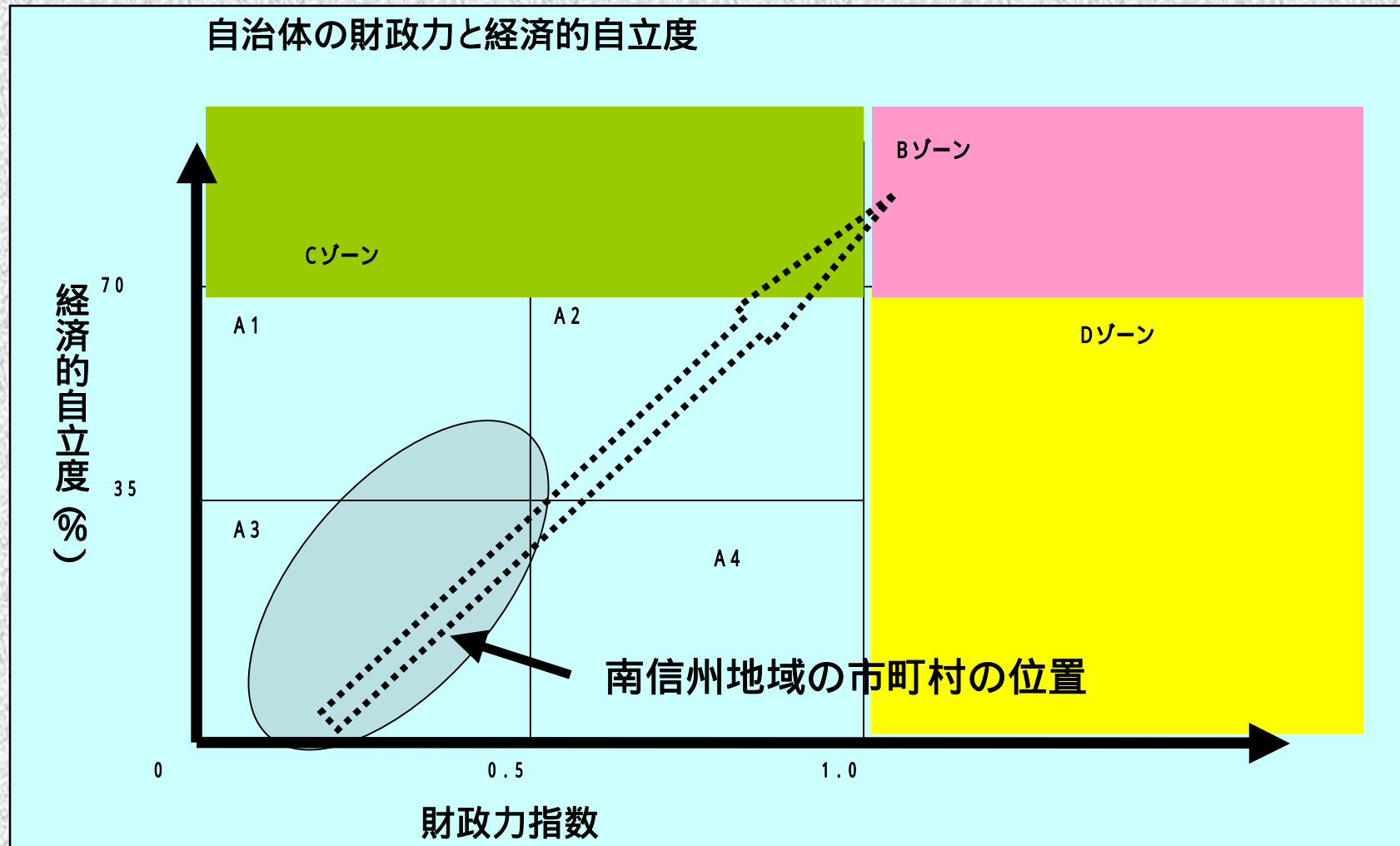
3 - 圏域をめぐる視点(三河・遠州地域、中京圏との連携)

～ 定住圏・高度定住圏への視点～



3 - 地域政策立案への視点【1 / 2】

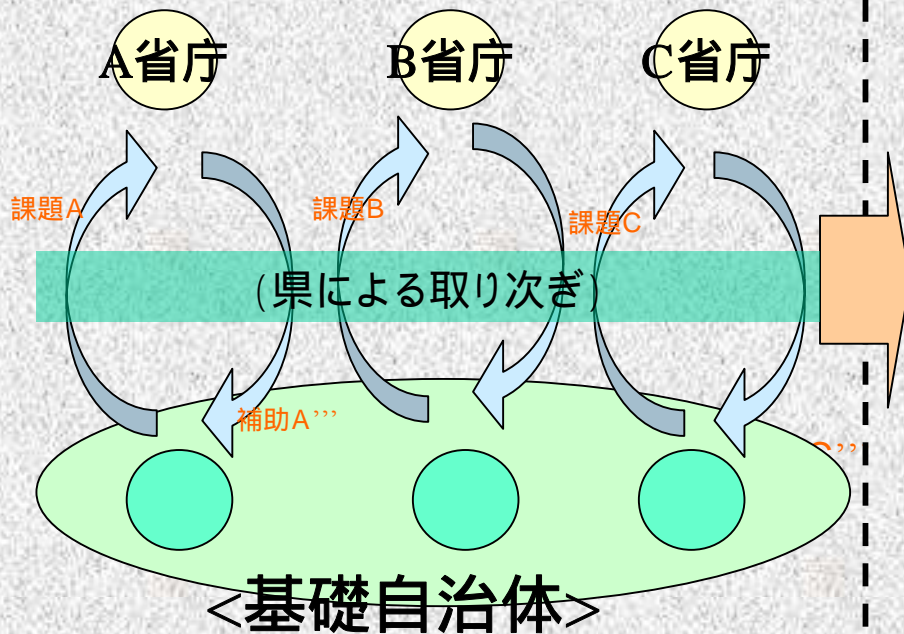
地域経営(マネジメント)の重要性(立ち位置と方向性の把握)



3 - 地域政策立案への視点(立案する主体) 【2 / 2】

これまでは・・・**国**
縦割り行政の限界

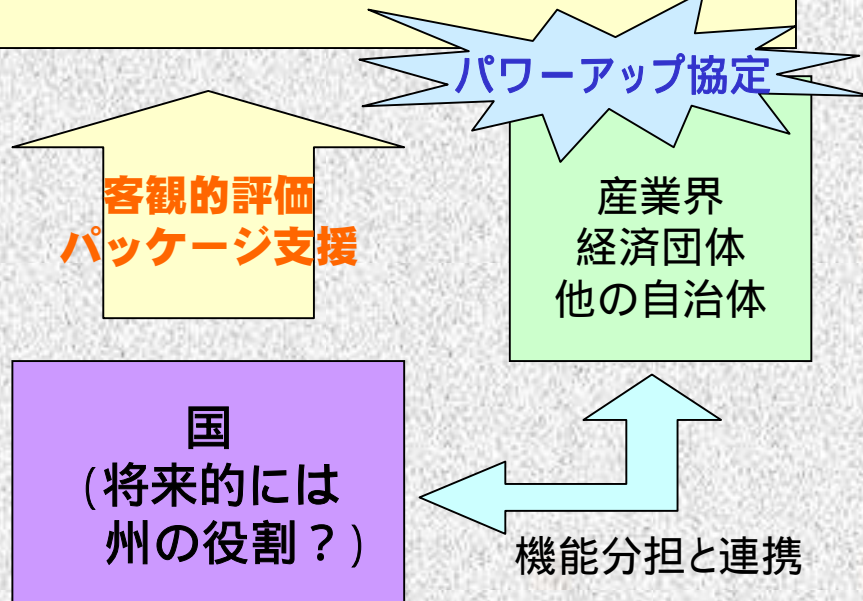
・自治体職員が担当分野別に地域課題を切り出し国へ補助申請
・補助要項に合わせた施策づくりを行うため、 unnecessaryなものを行うことになる一方、必要なものが抜け落ちるケースが多い。



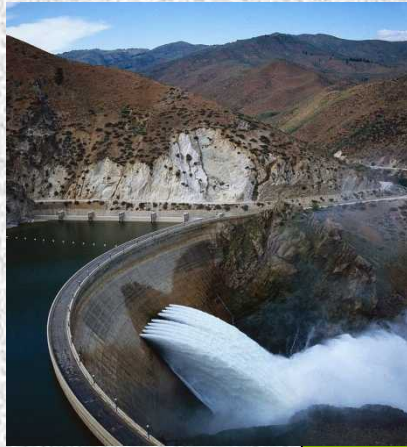
これからは・・・**基礎自治体**
地域の自立的成長を促す仕組みづくり
人材誘導を促す支援が必要

<基礎自治体>

統合的アプローチによる地域経営
例：「地域経済活性化プログラム」



3 - 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【1 / 8】



人材をストックし再生・新生するダム



若者を都市に供給

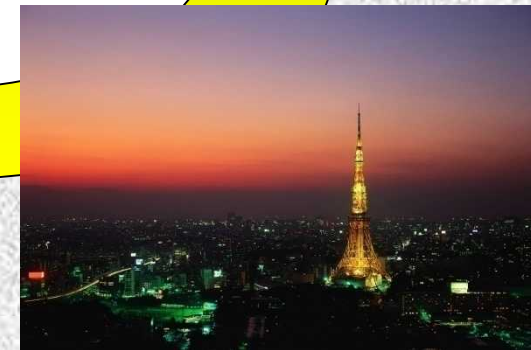
人材ダムが無ければ、人はどんどん流れ出てしまう

どれほど良い人材が来ても、定着できない

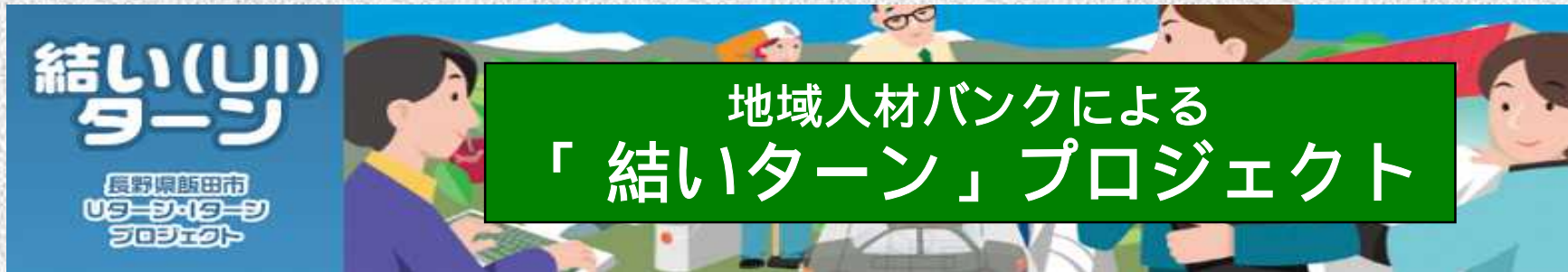
育った人材を田舎に還元

Iターン者

Uターン者



3 - 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【2 / 8】



人材獲得

ミニジョブカフェ

地域魅力PR

UJIターン推進



地域人材バンク
(キャリア・デザイン室)

マッチング

地域
企業群
産業界

飯田・南信州地域
豊かなライフスタイルの提供

インキュベートの
仕組みづくり



3 - 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【3 / 8】

専門家中長期滞在による支援の必要性

～ダイナミズムをおこす布石として～

	短期単発的 関与	長期継続的 関与
地域内の多様な主体	—	有
地域外の専門家	有	少ない

ゆえに地域にダイナミズムが
なかなか起きにくい

3 - 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【4 / 8】

飯伊地域地場産業振興センター

～ 地域のものづくりの明日を拓く中心組織として～



産業振興センター-飯田

～ 飯田独自の事業展開～

地域産業振興事業
産業技術大学
ビジネスネットワーク支援センター
工業技術センター(各種試験・技術相談)
EMCセンター(電磁波防止技術関連)
地場産品紹介、販売

専門的な人材の長期的な関わり
によるダイナミズムの創出

松島クラスターマネージャー



航空宇宙産業への挑戦



産業技術大学の活性化

3 - 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【5 / 8】

「昭和の町」再生から「天龍峡百年再生構想」へ ～地域再生マネージャーによる再生プロジェクト～



豊後高田市・商工会議所・観光まちづくり(株)
とのパワーアップ協定

パワーアップ協定によるまちづくり
～新たな協力関係の創造～

人材交流、人材育成、情報提供、助言
商工会議所の相互連携
まちづくり会社、観光公社の相互交流

専門的な人材の長期的な関わり
によるダイナミズムの創出

金谷地域再生マネージャー



現在の天龍峡

天龍峡100年再生プロジェクト



百年前の天龍峡

3 - 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【6 / 8】

地域づくり専門家の長期滞在による国際的支援例 (現代における「お雇い外国人」)

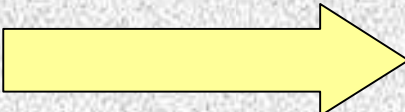
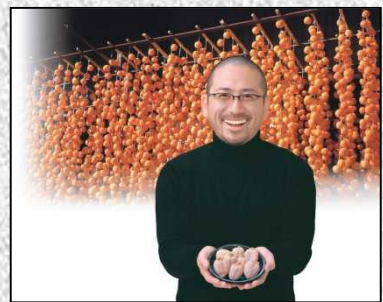
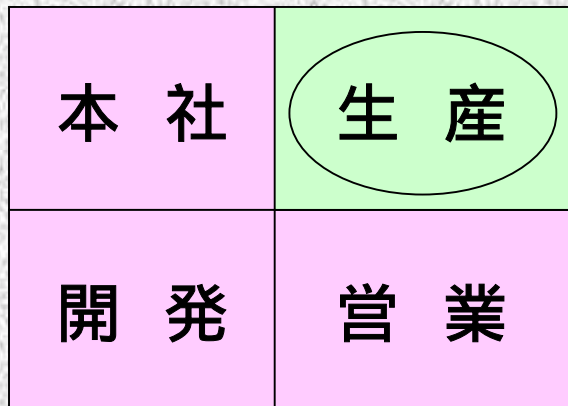
～ドイツ・ウルム市との連携による都市計画専門家の招聘～



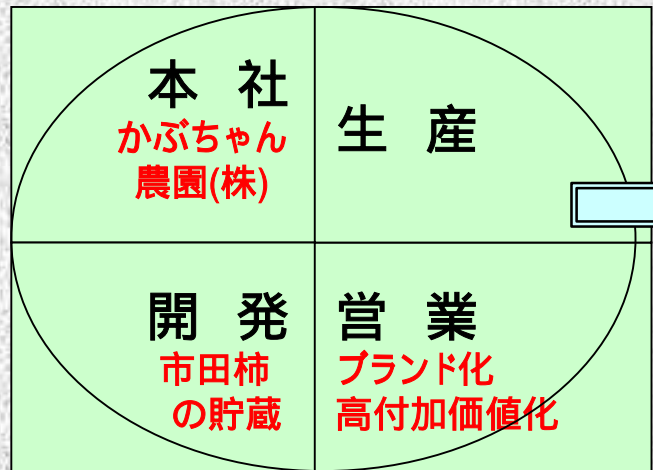
3 - 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【7 / 8】

人材誘導がもたらした自立構造へのダイナミズム

農家等の現状(依存体質)



目標(自立構造)



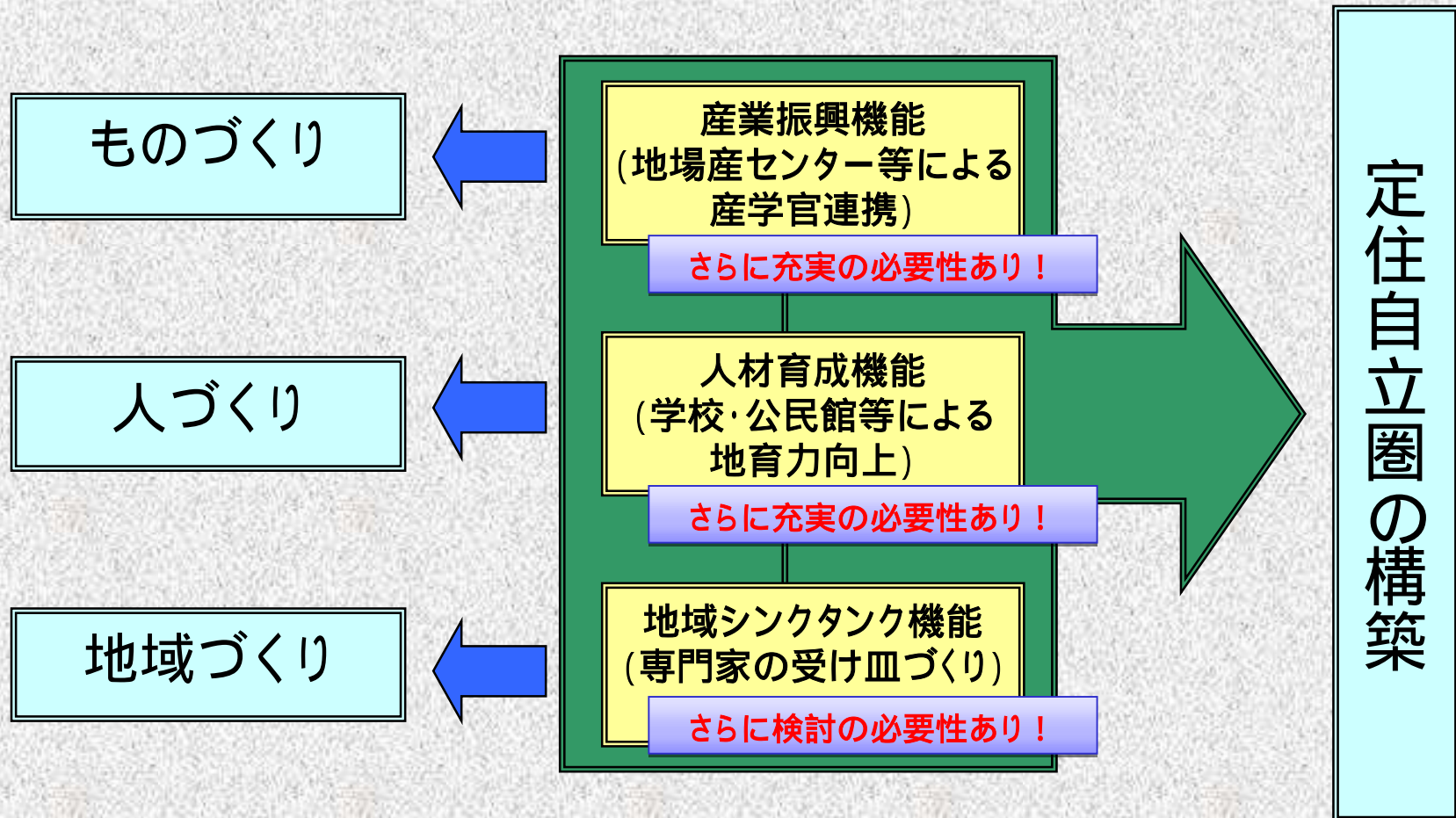
総務大臣と懇談する鍋木社長

市場ニーズに見合った
生産体制構築が課題

3 - 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【8 / 8】

縮小均衡から脱却するための「人材のダムづくり」

～「偶然・単発・ハコモノ」から必然・継続的な仕組みづくり = 「ダイナミズムの起点」づくりへ～



ダイナミズムの起点 = 人材のダム

『飯田の町に寄す』

岸田国士

飯田 美しき町

山近く水にのぞみ

空あかるく

風にほやかなる町

飯田 静かなる町

人みな言葉やわらかに

物音ちまたにたたず

肅然として

古城の如く 丘に立つ町

飯田 ゆたかなる町

財に貧富あれども

身に貴賤ありとおぼへず

一什一器かりそめになく

老若男女みなそれぞれの

詩と哲学とをもつ町

ご静聴ありがとうございました。



文化経済自立都市